

麻疹と風疹 ぜひ予防接種を

著者	山田 真衣
雑誌名	新潟日報 上越かわらばん
巻	411
ページ	2
発行年	2012-09-02
URL	http://hdl.handle.net/10631/1037

看護大通信

〈 96 〉

接種は麻疹 (measles) の M、風疹 (rubella) の R の頭文字をつなげて MRワクチンと呼ばれるています。

学1年生と高校3年生を

2007年当時、他の先進国と比べ、日本は麻疹の発生件数が多く、予防接種を受ける機会がなかった。すでに麻疹はなくなった年代の方を対象として、無料で予防接種を行います。

今年に入り、麻疹患者が増え、感染力は弱いですが、妊婦が罹ると胎児が風疹ウイルスに感染し、障がいをもって生まれる

障がいをもって生まれる。しかも1回のみでした。リ力やカナダ、韓国から「日本は麻疹の輸出国だ」と批判を受けました。で、一生のうちに2回接種した人が増えてきています。

麻疹は

県立看護大学 小児看護学助教 山田 真衣

「はしか」

ともいわれ、感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染すると100%発症します。さらに、先進国であっても千に1人の割合で脳炎を

麻疹と風疹 ぜひ予防接種を

本年度の中学1年生と高校3年生のみなさん

発症し、死亡する割合も千に1人といわれている

1回の接種で免疫がつかない人が数%いること省は、2012年までに

に、先進国であっても千に1人の割合で脳炎をやす

い病気が予防接種をす

標準であることから、日本策定しました。

無料で接種できるこの機会に、予防接種を受けて

ます。

また風疹は、麻疹に比

現在行われている予防接種するようになりまし